

お互いを知りましょう

**近藤市長** 初めて会う人もいると思うので自己紹介をしましょう。名前や出身国などについて教えてください。

**カン** ベトナム出身のカンです。吉備国際大学社会科学部の2年生で、学校へ通いながら週末は飲食店でアルバイトをしています。高梁市に来て2年が経とうとしています。

**ドウィ** インドネシア出身のドウィです。吉備国際大学社会科学部の4年生です。平成23年10月から3年間、日本で働いていたことがあります。



くさんあることに驚きました。週末は外出することが多いですが、電車の本数も多く、「やくも」や「サンライズ出雲」もあるのでとても便利です。

**ジエイ** インターネットで吹屋を知り、行ってみたいと思いました。初めて訪れたとき、どこか懐かしいような気持ちになり、住むことを決めました。吹屋地域の皆さんは優しく、家族のような感じがしています。

生活のなかで困ったこと

**近藤市長** 高梁市で生活するなかで、困ったことや気になることがありますか。

**シャシカ** 子どもの体調が悪くなったときに救急車を呼びましたが、夜間で市内に小児科の医師がいなかったため倉敷市の病院へ搬送されました。場合によっては市内で診てもらうことができないので、子どもの体調が悪くなると不安になります。

また、ごみの分別方法も難しく、外国人には分かりにくいのではないのでしょうか。

高梁市の印象は？

**カルメン** 外国人と市民が集まって話をする機会が少ないと感じています。地震などの災害時には地域の助け合いも必要です。地域の行事を通じて交流することが大切ではないのでしょうか。

**アナイス** 外国人同士の交流はできていますが、日本人と交流する機会が少ないと感じています。

**ジエイ** 日本語が難しくてなかなか覚えられませんが、少しずつ勉強しています。

**ハア** 日本語とベトナム語では発音の方法が違うので、覚えることが難しいです。

**カン** 外国人と市民が関わる機会が少ないと思います。私は大学で話をするのができていますが、働いている人はその機会が少ないのではないのでしょうか。

高梁市の印象は？

**近藤市長** 高梁市に住んでみて、どのような印象を受けましたか。

**ハア** 道路がきれいだと思います。

**カルメン** 外国人と市民が集まって話をする機会が少ないと感じています。地震などの災害時には地域の助け合いも必要です。地域の行事を通じて交流することが大切ではないのでしょうか。

**アナイス** 外国人同士の交流はできていますが、日本人と交流する機会が少ないと感じています。

**ジエイ** 日本語が難しくてなかなか覚えられませんが、少しずつ勉強しています。

**ハア** 日本語とベトナム語では発音の方法が違うので、覚えることが難しいです。

**カン** 外国人と市民が関わる機会が少ないと思います。私は大学で話をするのができていますが、働いている人はその機会が少ないのではないのでしょうか。

また、車やオートバイを持っていないため、遠くへ行くにはバスを利用しますが、バス停の場所や時刻などを調べることがとても難しく感じています。

**ドウィ** 平成30年7月豪雨災害時に、留学生の多くは避難場所が分かりませんでした。災害時の広報の際には、さまざまな国の言葉で

市内外国人の状況

また、優しくて丁寧な人が多い印象を持っています。

**カン** 高梁市での生活に不便は感じていませんが、スーパーの営業時間が短い、飲食店や街路灯が少ないという点が少し気になっています。

**ドウィ** 以前住んでいたところより、駅が近くてスーパーも近いので暮らしやすいです。

**シャシカ** 自然豊かな景色が素晴らしいと思います。スリランカを離れるときは寂しかったですが、周りの皆さんが挨拶してくれたり話しかけたりしてもらっているので安心して生活できています。

また、たくさん本を読んだり静かに勉強したりすることができると高梁市図書館はとても良い場所だと思います。

**カルメン** 最初に来日して苦労したことは冬の寒さです。ブラジルは暖かい国なので、初めての冬に驚いたことを思い出します。高梁市に住み始めたときは、山に囲まれた独特の地形にも驚きました。

**アナイス** 人口が約1000人の小さな村から来日したので、スーパーやコンビニ、飲食店などがた

お知らせがあれば多くの外国人が安心すると思います。

**近藤市長** 夜間の急病時は「小児救急電話相談」を利用できるので、周知をしていきたいと思っています。

公共交通の利用方法や災害時の避難場所などについては、情報発信の方法を検討していく必要があると思います。

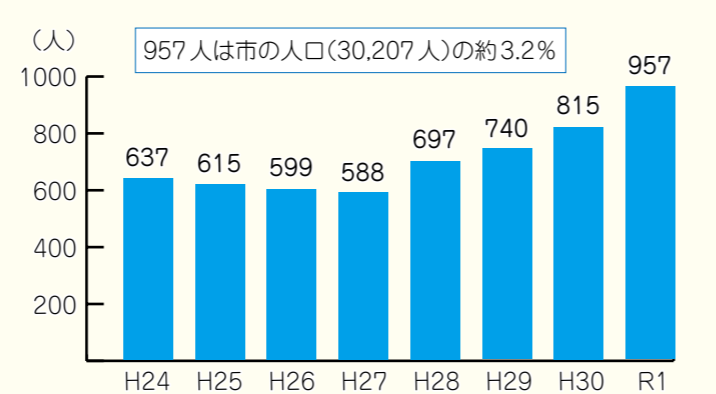
日本語が難しいという意見がありました。日本語を学ぶことができる講座を高梁市国際交流協議会で開催したいと考えています。その際はぜひ皆さんにも参加していただき、交流していただきたいと思っています。



国籍別の外国人数登録者数(人)

	令和元年11月	増減(平成26年11月)
インドネシア	293	+ 214
ベトナム	227	+ 198
中国	213	- 148
韓国	74	- 7
ブラジル	42	+ 39
スリランカ	30	+ 30
フィリピン	22	± 0
その他	56	+ 32
合計	957	+ 358

高梁市の外国人登録者数の推移(各年11月現在)



市の外国人登録者数は、令和元年11月末現在で957人となり、平成27年以降毎年増加しています。その大きな要因は、市内事業所の外国人技能実習生の増加によるものです。市内の技能実習生は、令和元年11月末現在で382人(平成24年の約2倍)となっています。また、減少傾向にあった吉備国際大学の留学生も、平成28年以降は増加傾向にあります。

令和元年9月に実施した、技能実習生の生活実態やニーズを把握するためのアンケート調査では、8割以上の技能実習生が日本語学習に意欲があること、また、地域住民との交流を希望しているという結果が出ています。

技能実習生は受け入れ企業で、留学生は大学で主体的に生活支援を行うことを前提としながらも、非常に高い外国人居住率(3.2%)となっている本市では、地域社会全体で多様な考え方や価値観に対する理解を深め、受け入れ環境を整備していく必要があります。